

# 技術委員会報告

## 技術委員会

令和4年度技術委員会事業として、技術講習会3回及び安全体感教育を実施いたしました。各講習会ともに、会員各社から多数のご参加を頂き、熱心に聴講され有意義な中でつつがなく終了することが出来ました。会員皆様のご協力と当日準備のため、何かとお手伝い頂きました技術委員ほかの皆様方にお礼を申し上げますとともに、次のとおり事業報告をいたします。

### 1. 技術講習会（その1）

日時 令和4年6月2日（木） 9時から12時まで  
場所 香川県産業交流センター（サンメッセ香川）2階 中会議室  
出席者 38名  
○講演  
演題 「建設ITのこれまでとこれから」  
講師 スパイダープラス(株)セールスグループコンサルティング営業部  
廣瀬 由依 様



今回の講習会テーマについては、コロナ禍で延期となっていた建設現場でのICT活用事例ということで、「建設ITのこれまでとこれから」と題し、建設業の課題とIT化の変遷や図面・工事写真の歴史と進化についてと、実際のIT化事例の説明を受けて建築図面・現場管理アプリの紹介をしていただきました。

なお、感染症対策として参加人数を制限し、座席の間隔確保や換気、受付での検温・アルコール消毒等コロナ禍形式での開催となりましたが、若手の技術者に多数参加いただき、「今後の現場で活用できそう」「アプリを導入予定だったので内容を詳しく知れて良かった」等のアンケート意見もあり、大変有意義な講習会となりました。

2. 技術講習会（その2）

日 時 令和4年9月22日（木） 午前9時から午後12時30分まで

場 所 Zoomを使ったオンライン講習会

出席者 32名

○講演

演 題 「高圧受変電設備の改修工事について」

講 師 一光電機(株) 技術部参事 河崎 智史 様  
技術部長 大井 雅史 様  
営業本部営業部長 池田 隆二 様



今回の講習会は、Zoomを使ったオンライン講習会での開催となり、テーマについては、過去の受講者から要望があった「高圧受変電設備の改修工事について」と題し、当協会賛助会員の一光電機株式会社様にお願ひし、改修工事全体の流れ・打合せのポイント・現地調査の注意点や機器の選定、図面を使った改修工事の事例等の紹介をしていただきました。

講習については、若手からベテランの技術者の方に受講していただき、「実務に基づいた説明で非常に分かりやすかった」や「専門職の講座で勉強になりました」等のご意見を頂くことができました。

オンライン講習会は、初めての試みでしたのでスムーズに進行できるか、また、途中で通信が途切れてしまわないか等の不安はありましたが、無事に終了することができました。

やはり対面での講習会の方が良いとの意見もありましたが、次回は対面とオンラインを併用したハイブリット方式での開催を検討しておりますので、開催する側としても、とても勉強になりました。

3. 技術講習会（その3）

日 時 令和4年11月21日（月） 午前9時から午後12時30分まで

場 所 香川県産業交流センター（サンメッセ香川）2階 大会議室

出席者 79名（会場参加63名・Zoom参加16名）

○講演

演 題 「各社の施工事例から」

講 師 ・事例①「（防災・安全社会資本設備交付金）国道438号（三頭トンネル）  
道路整備工事（照明工）について」

発表者 (株)カナック電設部 先崎 椋裕 様

- ・事例②「宇多津町庁舎等改修事業に伴う電気設備工事について」  
発表者 栗原工業(株)四国支店 大河内 俊 様
- ・事例③「某駅ビル特別高圧受変電設備更新工事について」  
発表者 日本電設工業(株)四国支店工務部工事課 岩田 祐輔 様
- ・事例④「ICTを利用した施工管理の効率化について」  
発表者 (株)四電工香川支店設備工事部 渡辺 潤 様
- 総合司会 技術委員会委員 (株)エスケイ電業 佐藤 佳生 様
- 総括アドバイザー 合同会社 アトリオデザイン 佐藤 公彦 様  
山崎 安郎 様
- 講 評 (一社)香川県電気工事業協会 副会長 茶木 稔也 様



今回の講習会は、会場での対面とZoomを使ったハイブリッドでの開催となり、3年ぶりの施工事例発表会ということもあり、会場には63名の方々に来ていただき、Zoomも16名の参加がありました。

テーマについては「各社の施工事例から」と題し、当協会正会員4社にお願いし、実際に施工した工事内容で発表していただきました。

発表した4社とも若手社員が担当し、各事例発表終了後に参加者と質疑応答を行い、最後に総括アドバイザー2名からそれぞれ講評をしていただく方法で実施し、ベテラン・若手技術者から難しかった点や今後の課題についても質問があり、発表者との意見交換ができ有意義な講習でありました。

しかし、Zoom参加者から途中で資料の切り替えが出来ていないなどのアンケート結果があり、ハイブリッド開催の難しさを感じました。

また、総括アドバイザーに合同会社アトリオデザインの佐藤公彦様や講評者として当協会の茶木副会長も同席しそれぞれが出席者にエールを送るなど、和やかな状況の中で成功裏に終了しました。

#### 4. 安全体感教育開催

日 時 令和4年7月13日(水) 午前8時30分 受付開始  
場 所 高松市鶴市町1417-2 (株)四電工人材開発センター  
出席者 10名

若年労働者による作業災害の撲滅と安全意識の高揚を図るため、様々な危険作業を体験する安全体感教育を実施し、会員の技術の向上と知識の習得を得る機会を持ち、時代の要求に的確に対応できる人材の養成に努めるために開催したものです。